

第 42 回新潟県少年少女空手道選手権大会

兼 第 26 回全日本少年少女空手道選手権大会新潟県予選会

- 1 主 催 新潟県空手道連盟
- 2 協 賛 公益財団法人 全日本空手道連盟
- 3 主 管 上越市空手道連盟
- 4 後 援 上越市 一般財団法人上越市スポーツ協会
(予定)
- 5 期 日 令和 8 年 5 月 10 日 (日)
開場時刻：午前 7 時 30 分 受付：午前 7 時 30 分～
審判会議：8 時 監督会議：8 時 20 分
コート補助員打合せ：午前 8 時 35 分
開始式：午前 8 時 50 分 競技開始：午前 9 時
- 6 会 場 謙信公武道館 (新潟県立武道館)
上越市大字戸野目古新田 375 番地 Tel (025) 520-8897

7 競技種目 個人戦

男子形	(1) 小学生 1 年男子形	女子形	(7) 小学生 1 年女子形
	(2) 小学生 2 年男子形		(8) 小学生 2 年女子形
	(3) 小学生 3 年男子形		(9) 小学生 3 年女子形
	(4) 小学生 4 年男子形		(10) 小学生 4 年女子形
	(5) 小学生 5 年男子形		(11) 小学生 5 年女子形
	(6) 小学生 6 年男子形		(12) 小学生 6 年女子形
男子組手	(13) 小学生 1 年男子組手	女子組手	(19) 小学生 1 年女子組手
	(14) 小学生 2 年男子組手		(20) 小学生 2 年女子組手
	(15) 小学生 3 年男子組手		(21) 小学生 3 年女子組手
	(16) 小学生 4 年男子組手		(22) 小学生 4 年女子組手
	(17) 小学生 5 年男子組手		(23) 小学生 5 年女子組手
	(18) 小学生 6 年男子組手		(24) 小学生 6 年女子組手

8 出場資格

- (1) 出場選手及び監督は、新潟県空手道連盟加盟団体に所属し、新潟県空手道連盟個人会員登録及び(公財)全日本空手道連盟個人会員登録済みの者。

- (2) 全日本少年少女空手道選手権大会の出場選手は、全空連会員で全空連公認段位または級位を保有していることが必要となる。

9 審判員等

- (1) 審判員は、(公財)全日本空手道連盟全国公認審判員及び地区公認審判員並びに新潟県空手道連盟公認審判員により編成する。
- (2) 出場選手の所属団体は、審判員と競技補助員をそれぞれ1名以上帯同すること。審判員を2名以上帯同する場合は競技補助員を帯同しなくてもよい。また、審判員を帯同できない場合は競技補助員を2名以上帯同すること。(審判員、競技補助員の帯同は合わせて2名以上とする。)なお、出場選手が5名までの場合はその限りではない。
- (3) 審判員の年齢は65歳未満とする。なお、審判員の参加状況により委嘱される場合もある。また、審判員登録していながら当日審判をしないものが見受けられるので厳に慎むこと。

※大会では審判員が不足するため、審判員有資格者はなるべく審判員として参加をお願いします。また、競技補助員は団体の指導者等競技規定を熟知している方を帯同して下さい。

10 競技規定

- (1) 競技は、(公財)全日本空手道連盟競技規定及び新潟県空手道連盟申し合わせ事項により実施する。
- (2) 個人形競技
- ① 競技は2名同時演武の旗判定によるトーナメント方式で行う。
 - ② 出場人数が4名未満の場合は点数制で行い、得点の上位より順位を決定する。なお、同点が出た場合は競技規定により決定する。
 - ③ 回戦毎に演武できる形は次のとおりとする。
 - ア. ベスト8までは基本形(ゲキサイ第1・第2、平安またはピンアン初段～五段)とし、同じ形を繰り返し演武できる。
 - イ. ベスト8からは予選で演武していない基本形、もしくは全空連第1指定形・第2指定形とし、同じ形を繰り返し演武できる。
- (3) 個人戦組手競技
- ① 組手競技は競技規定によるトーナメント方式とする。
 - ② 12歳未満の組手競技規定を採用する。
 - ③ 競技時間は、小学生1・2年は1分間、小学生3～6年は1分30秒のフルタイムとする。なお、出場人数により変更もありえる。
 - ④ 勝敗は、6ポイント差が生じた場合、または競技終了時に得点の多い選手、同点の場合は競技規定により決定する。

- 11 出場人数 出場人数は、制限なしとする。

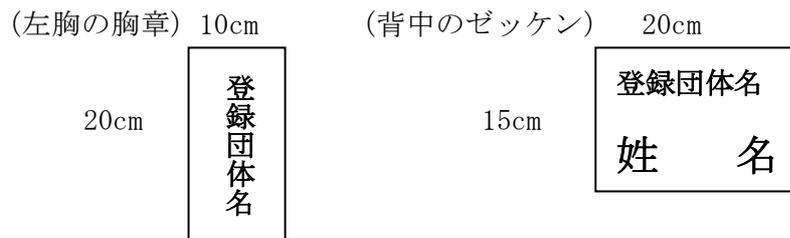
12 監督

- (1) 監督は出場選手が5名までは1名、6名以上の場合は2名まで認める。なお、監督の年齢は満19歳以上とする。監督登録は出場申込時に行ない、当日の変更は認めない。
- (2) 監督は、競技中の選手以外は競技場内に入れないこと。競技の終了した選手は速やかに退場させること。
- (3) 競技場内へのカメラ、ビデオカメラ等の搬入を禁止する。ただし、報道関係者は主催者の許可を得ることでこれを認める。

13 服装

- (1) 出場選手は、全空連競技規定第2条〔服装〕に規定された白の空手道衣を着用し、左胸に登録団体名を記入した胸章と、背中に登録団体名と姓名を記入したゼッケンを付けなければならない。なお、胸章以外に道着の裾にネームが入っていても構わない。(国際大会では禁止)

また、首襟元・右胸の製造業者商標マーク（メーカーロゴ）は可とする。ただし、肩のメーカー刺繍入りの空手着は認めない。



また、選手・監督ともに県連登録団体名以外の流派・会派・道場名等のゼッケン・マークの使用は一切認めない。

- (2) 赤帯・青帯は各自で全空連検定の帯を用意して着用すること。主催者では用意しない。なお、帯にネームが入っていても構わない。(国際大会では禁止)
- (3) 監督は白の空手道衣を着用すること。また、県連登録時の団体名以外の流派、会派、道場名等のマークの使用は一切認めない。空手着を着用しない監督は競技場内へは入場できない。

14 安全具

組手競技においては、危険防止のため次の安全具を装着すること。安全具未装着の選手は出場できない。

- ① 全空連検定ニューメンホー（V、VI、VII）。
- ② 全空連検定小学生用赤・青リバーシブル拳サポーター
- ③ 全空連検定ボディプロテクター（サイドガードの有るもの）
- ④ 全空連検定小学生用シンガード及びインステップガード
- ⑤ セーフティカップ（女子は除く。小学生1・2年は所属の指導者の判断に委ねる。）

15 選手選考

- (1) **第26回全日本少年少女空手道選手権大会**の出場選手は、大会開催要項に基づく。
- (2) 上記大会に帯同する監督・コーチは、理事会で決定する。
- (3) 上記大会の出場参加費（参考：令和7年度参加費1種目 8,000円）は個人負担とし、別途徴収する。

16 表彰 各種目ベスト8まで表彰する。
優勝・準優勝・第3位・第4位...各1名、第5位...4名

17 出場参加費

- (1) 大会出場参加費は、1人1種目3,000円、2種目6,000円
- (2) 出場参加費は次の指定口座へ「**団体名**」で振り込むこと。（個人名による振込みでは振込み団体の確認ができない）
なお、自己都合の参加中止に係る返金はしない。振込み手数料は自己負担とする。

えちご中越農業協同組合 三条支店 普通 0046712
にいがたけんからてどうれんめい たいかいとくべつかいけい じむきょく のみず ゆうじ
新潟県空手道連盟 大会特別会計 事務局 野水 雄二

振込み手数料は自己負担とする。

- (3) 送金後、必ずFAXまたはメールで次の情報を伝えること。記録の残らない電話は不可。

- ① 団体名
- ② 振込者名
- ③ 大会名 : 「第42回少年少女大会」
- ④ 振込日
- ⑤ 金額

18 提出書類 大会出場申込書（エクセルファイル）をメールに添付して送信すること。
なお、大会申込書はメールのみ受け付ける。FAX、郵送では受け付けない。
※大会出場申込書（①出場参加申込書・②出場参加費納付書）

19 提出期限 令和8年4月10日（金）必着。
定められた資格条件でない者、提出書類の不備、及び提出期限を過ぎた場合は出場を認めない。

20 提出先 新潟県空手道連盟大会出場申込みアドレス宛
E-mail : taikai@jkf-niigata.net
【問合せ先】 〒955-0032 三条市東大崎 2-8-71-7
新潟県空手道連盟大会事務局 野水雄二
TEL/FAX : 0256-38-7055 E-mail : taikai@jkf-niigata.net

21 傷害処置

- (1) 選手は各団体の責任の下で傷害保険に必ず加入のうえ出場すること。
- (2) 選手が競技中に負傷した場合は、主催者において応急処置を行うが、不慮の事故等については一切の責任を負わない。選手は必ず保険証を持参すること。

22 その他

- (1) 抽選は新潟県空手道連盟事業部会において行なう。